

主日礼拝

2025 年 12 月 21 日
午前 10 時 30 分

前奏 「天より 天使の群来たり」 (J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。
ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。
権威が彼の肩にある。
その名は、「驚くべき指導者、力ある神
永遠の父、平和の君」と唱えられる。
ダビデの王座とその王国に権威は増し
平和は絶えることがない。
王国は正義と恵みの業によって
今もそしてとこしえに、立てられ支えられる。
万軍の主の熱意がこれを成し遂げる。」

(イザヤ書 9:5, 6)

点火 242 「主を待ち望むアドヴェント」



1.~4. しゅを まちのぞむ アドヴェント



1. さいしょの しゅが みちを そな
2. だいにの ろうそくともそう しゅが なされ たそ
3. だいらんの しゅの めぐみ てり
4. さいごの しゅは このよ にき



えられ た このときを まもろう
の ように たがい に たすけよう
か がや き くらやみ を て らす
た りた もう こころ こ め う た おう



1.~4. しゅの た みよ よろこべ しゅ は ちーかい

- | | |
|--|---|
| 1 ^{しゅ} まちのぞむアドヴェント、
^{さいしょ} ろうそくともそう。
^{しゅ} が道をそなえられた
この時をまもう。
^{しゅ} たみよ、よろこべ。主は近い。 | 3 ^{しゅ} まちのぞむアドヴェント、
^{だいさん} 第三のろうそくともそう。
^{しゅ} 主のめぐみ てりがやき、
^{くら} 暗やみをてらす。
^{しゅ} たみよ、よろこべ。主は近い。 |
| 2 ^{しゅ} まちのぞむアドヴェント、
^{だい二} 第二のろうそくともそう。
^{しゅ} 主がなされたそのように、
^{たす} たがいに助けよう。
^{しゅ} たみよ、よろこべ。主は近い。 | 4 ^{しゅ} まちのぞむアドヴェント、
^{さいご} 第四のろうそくともそう。
^{しゅ} 主はこの世に來たりたもう。
^{こころ} 心こめ、歌おう。
^{しゅ} たみよ、よろこべ。主は近い。 |

リタニー「光をとめてください」

(教師の友 2025 年 10、11、12 月号より)

司式者：神さま、この世界の暗い場所に

会 衆：光をとめてください。

司式者：おそれや不安があるところに

会 衆：希望の光をとめてください。

司式者：憎しみや争いのあるところに

会 衆：平和の光をとめてください。

司式者：怒りや悲しみのあるところに

会 衆：喜びの光をとめてください。

司式者：さびしさや孤独のあるところに

会 衆：愛の光をとめてください。

司式者：イエスさまのお生まれを待つ、
すべての場所に

会 衆：救いの光をとめてください。アーメン

賛美 248 「エッセイの根より」



- 1 エッセイの根より 生いいでたる、 2 イザヤの告げし 小さなばら、
預言によりて 預えられし きよきマリアは、母となりぬ。
ばらは咲きぬ。 主の誓いの
静かに築き 冬の夜に。 み子は生まれぬ、救いのため。
- 3 誓りはたかし、小さなばら、
きよきひかりは 闇を追ひぬ。
まことの神、
まことの父よ、救い主よ。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」



聖書 ルカによる福音書 2:1～20 新約(新共同訳)p102～p103

1 そのころ、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た。2 これは、キリニウスがシリア州の総督であったときに行われた最初の住民登録である。3 人々は皆、登録するためにおのれの自分の町へ旅立った。4 ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。5 身ごもっていた、いいなすけの MARIA と一緒に登録するためである。6 ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、MARIA は月が満ちて、7 初めての子を産み、布にくるんで飼い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。8 その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。9 すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。10 天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。11 今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。12 あなたがたは、布にくるまって飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」13 すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。

14 「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

15 天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、「さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか」と話し合った。16 そして急いで行って、MARIA とヨセフ、また飼い葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。17 その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。18 聞いた者は皆、羊飼いたちの話を不思議に思った。19 しかし、MARIA はこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。20 羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。

聖歌隊 253「踊れ、わが心」

説教 「喜びのあるところ」

洗礼式 中村 倫子さん
中村 道彦さん
前田 香さん

序詞・祈り

誓約

司式者：あなたがたは、イエス・キリストの十字架のあがないによってその罪をゆるされ、救われたことを確信しますか。それゆえ、イエス・キリストを自分の主また救い主として受け入れ、その恵みと愛により頼むことを誓いますか。

志願者：誓います。

司式者：あなたがたは、キリストの忠実な弟子となって、その御言葉にしたがい、生涯キリストの愛の証人となることをこころざしますか。

志願者：神の助けによってこころざします。

司式者：あなたがたは、日本基督教団に属する広島流川教会の教会員として忠実にその責務を果たすことを約束しますか。

志願者：約束します。

洗礼 会衆の皆さんは、洗礼盤の周りにお集まりください。

会衆の参与

司式者：今、中村倫子さん・中村道彦さん・前田香さんは洗礼を受けて、私たちの群れに加えられました。
あなたがたは、中村倫子さん・中村道彦さん・前田香さんを、祈りによって支え、愛を持ってその信仰の成長を助けることを約束しますか。

教会員：約束いたします。

聖餐式 81「主の食卓を囲み」(前:81-1,2・後:81-3)



賛美 267 「ああベツレヘムよ」

O little town of Bethlehem
詞：Phillips Brooks, 1835—1893

ST. LOUIS
曲：Lewis H. Redner, 1831—1908



1 ああベツレヘムよ、^{ちい}小さな^{まち}町。
静^{しず}かな^{よぞら}夜空に ^{ほし}またたく^{ほし}星。
恐^{おそ}れに満^みちた ^{やみ}闇の^ななかに
希^き望^{ぼう}の^{ひかり}光は ^{きょう}今日^{きょう}かがやく。

3 人^{ひと}はみな眠^{ねむ}り ^き気づかぬ^きまに
め^めぐみの^{たまもの}賜物 ^{てん}天よりくる。
心^{こころ}低^{ひく}くし ^{しゅ}主を迎えよ、
罪^{つみ}ある^{せかい}世界の ^{すく}救い^{ぬし}主を。

2 マリアを^{はは}母とし ^う生まれた^こみ子
星^{ほし}々かが^{かた}やけ、^つ語り^つ告げよ。
み^{うた}つかい^{うた}歌え ^{よろこ}この^{よろこ}喜び、
「^{かみ}神^{さか}には^ちみ^{へい}栄え、^わ地に^わ平和」と。

4 ああベツレヘムの ^こきよ^こい^こみ子^こよ
今^{いま}こそ^{こころ}われらは ^{こころ}心^{こころ}ひらく。
す^{つみ}べての^{つみ}罪を ^{しゅ}とりの^{しゅ}ぞく^{しゅ}主、
共^{とも}に^{やど}宿る^{かみ}神、^{かみ}イン^{かみ}マヌエル^{かみ}よ。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏 「いそぎ来たれ、主にある民」 (E.H.タイマン)

司式 袁 紅
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子
助餐 金田 文雄

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。